STEVEN SASSON

Inventor of the First Digital Camera

LONDON SPEAKER BUREAU

Topics

- Innovation
- Technology

スティーブンサッソンは1973年に電気工学の修士号を取得してレンセラー工科大学を卒業した後、イーストマンコダックカンパニーに入社し、コダック装置部門の研究所で働き始めました。彼は多くの初期のデジタル画像プロジェクトに従事していました。これらの中には、1975年に最初のデジタルスチルカメラと再生システムの設計と建設がありました。

スティーブンは1980年代を通じて、デジタル写真の新しい分野で働き続け、10を超える主要なデジタル画像特許を取得しました。 1989年、彼は画像をフラッシュメモリカードに保存するDCT圧縮を利用した最初のプロトタイプメガピクセル電子デジタルカメラの開発を主導しました。スティーブンは1990年代を通じて、最初の写真品質の感熱印刷システムの1つを開発することで仕事を続けました。その派生物は、今日でも世界中のセルフサービスイメージングキオスクで使用されています。

スティーブンは、デジタル写真の分野への貢献で多くの評価を受けています。これには、国立発明家の殿堂入り、リジャイナ大学とRPIからの名誉学位、大統領から贈られた国家技術賞などが含まれます。 2010年のオバマ。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988